

ご支援を戴いております賛助会員の皆様へ

平成27年9月 通算5号

一般社団法人 **ちいのひろば**

代表理事 小田原 裕一

活動報告

■平成26年度決算を致しました■

- ・一般社団法人 ちいのひろば、3期目の決算（平成26年7月1日～平成27年6月30日）を迎えました。 賛助会員の皆様方の温かいご支援や那覇市地域福祉基金により、当法人も事業としてはまだまだ道半ばですが、何とか無事に決算申告を終える事が出来ました。

■本社登記と活動拠点を北九州に移しました■

- ・当法人の本社登記は平成27年4月1日付で、活動拠点は平成27年5月1日付で北九州市に移しました。 新しい本社登記と活動拠点となる住所は下記の通りとなりました。
（本 社）〒804-0021 福岡県北九州市戸畑区一枝4-2-17-2F
（北九州オフィス）〒802-0022 福岡県北九州市小倉北区上富野4-12-43
お近くにお越しの際は、お気軽にお立ち寄り下さいませ。（北九州オフィスは駐車場3台有り）

■平成26年度、後半（平成27年1月～6月30日）の沖縄での活動報告■

- ・前回の活動報告でもお伝えしました、沖縄県那覇市の 地域社会福祉基金 の交付を受けました助成事業、那覇市内にお住まいの個性（障がい）を抱えた方と、そのご家族を対象に、自立に繋がる効果のある「ドルフィンセラピー受講ツアー」を2月末まで行ないました。昨年10月より、受講ツアーを開始し、本年2月末までに5組のご家族（計19名）と2組の団体（大平特別支援学校PTA・15名様と社会福祉法人ネットワークそうせい・32名）様の合計66名の皆様に受講戴きました。（個性を抱えた方は28名、残り38名の方々はご家族等）この受講ツアーによる実際の効果ですが、前回は報告させて戴きましたが、我々が当初予想をしなかった効果も表れて、お陰様で受講戴いたご家族よりも、高い評価を戴く事が出来まして助成を戴きました那覇市へ実施報告書の提出をし、全てのセラピー受講の承認を戴きました。次年度以降の継続的な助成（支援）については、再度この事業の意義と成果を基に継続支援のお願いをさせて頂きましたが、今年度も指摘されておりました1名あたりの助成額が多いのと財政難等を理由に、今後は受講戴くご家族の自己負担にて受講の輪を拡げて欲しいとの回答になり、残念ながら次年度からの受講については助成金（支援）の利用は出来なくなりましたが今後は、引き続き当法人のホームページやFacebook等を利用し、ドルフィンセラピー受講の効果をお知らせし続けて参りたいと考えております。

■平成27年度、前半（平成27年7月～12月末）の沖縄での活動予定■

- ・ドルフィンセラピー受講ツアーにおいては、助成金が利用出来なくなりますので、ご利用者の全額ご負担による受講者激減が予想されますので、受講ご希望の皆さん毎に受講内容を吟味し不定期に個別対応して参りますので、今後ともお気軽にご連絡戴けばと願っております。

- ・また沖縄県内での就労支援事業の構築については、活動拠点を北九州に移したため、2ヶ月に1度の沖縄オフィスでの活動になりますが、温かいご支援を戴いております方々のお力添えを戴きながら、引き続き進展していけるように、打合せを続けて参りたいと思います。

■平成26年度後半（平成27年1月～6月30日）の北九州での活動報告■

- ・北九州では、当法人の「夢の実現」に向けての基盤となる「個性（障がい）を抱えた方々の就労支援施設」開業に向けて、大きな進展がございました。

大分県別府市の創立50年を迎えられた「社会福祉法人 太陽の家」様のお力添えを戴き、来年4月を目標に 太陽の家北九州事業本部 として就労支援B型事業所の運営等に関わる打合せを進めております。また北九州を代表する食品スーパー大手の「株式会社 ハローデイ」様にもご支援戴くことになり、皆様方の温かいお力添え等を戴きながら、定期的に話し合いを継続し当法人の「夢の実現」に向けて、5月より北九州オフィスにて活動致しております。

*既に北九州市へは、来春の就労支援施設開設に向けて担当部署とも話を始めております。

■平成27年度前半（平成27年7月～12月末）の北九州での活動予定■

- ・まずは、上記のB型事業所開設に向けて、ご支援賜ります企業様と定期的に話し合いを進めて年内には北九州市内の特別支援学校関係者（保護者含む）様に事業説明会を行なう予定です。現時点でのB型事業所は、当法人の北九州オフィスと同敷地内の小倉北区上富野の建物を予定しており、福祉作業所としての消防設備等の基準達成に向けた準備を、現在始めております。作業所での仕事内容は、1部上場の手企業様からの部品組立てに関わる軽作業と、福岡市と北九州市に拠点がある企業様から、複写機やプリンタのリサイクルインク等の詰め替え作業の受注を予定しており、打合せを引き続き行なって参ります。

また、長年の目標でもある、ヤマト福祉財団（親会社はヤマト運輸）の「スワンベーカーリー&カフェ」のFC事業の開設に向けても、現在九州で唯一FC事業を別府市の直営スーパー内で運営をされておられる、前述の「社会福祉法人 太陽の家」様と「株式会社 ハローデイ」様のご協力を戴きながら、ベーカリー事業についても継続的な話し合いを進めて参ります。

現在はまず開設準備中の核となる就労支援施設の事業所を、来春しっかりと立ち上げることに全力を注ぎたいと考えております。

*小倉北区上富野で来春開設予定のB型就労支援施設は定員20名を予定しております。

そして当法人の最終的な夢である「協力医療機関と就労支援等のサポートを兼ね備えた、個性（障がい）を抱えた方々と高齢者（親世帯等）の複合住宅」の開設に向けて、ひとつひとつの事業を確実に進めて参りたいと思っております。

まだまだ準備中や計画の段階ではありますが、当法人の最終目標であります個性（障がい）を抱えた方々が、将来親御さん等が他界された後も、安心して暮らせる環境を整えた施設を必ず実現したいと思っております。

以上が、平成27年8月末における 一般社団法人 **ちいのひろば** の活動報告となっております。ご支援を戴いております賛助会員の皆様には、心から感謝を致しております。

今後も 一般社団法人 **ちいのひろば** は「夢の実現」に向けて、北九州と沖縄（那覇）を拠点にしコツコツ努力し続けて参りますので、引き続き温かいお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。次回の活動報告は、来年（平成28年）の1月または2月を予定しております。

「皆様に感謝」